

大成評議律 三十一

七 冊	六 架	九 函	八 六 五 四 號	和 書 門 類
--------	--------	--------	-----------------------	------------------

六 函	一 四 架	七 冊	八 六 五 四 號	內 閣 文 庫 和 書 類
--------	-------------	--------	-----------------------	---------------------------------

內閣文庫	
番號	和 8654
冊數	70 (39)
函號	180 73



大成評議律

三十六

和	書	門	類
八	六	五	四
九	五	函	號
七	〇	冊	架

內	閣	文	庫
和	書	門	類
八	六	五	四
九	五	函	號
七	〇	冊	架

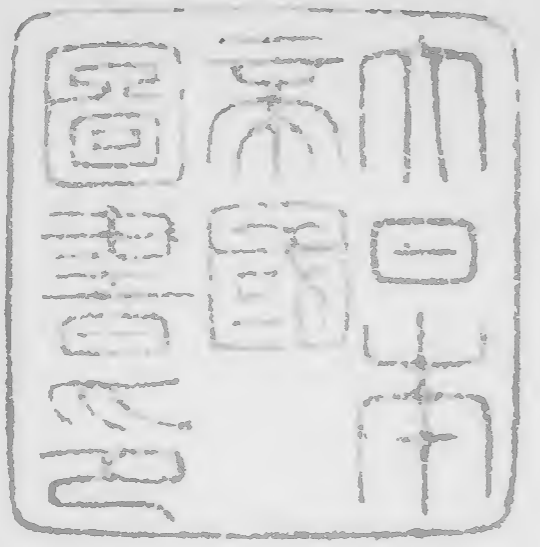
內閣文庫	
番號和	8654
冊數	70 (39)
函號	180 73

大成評議律

卷之廿六

目錄

一 盜物と盗取物に注意する事  
右月探名小教

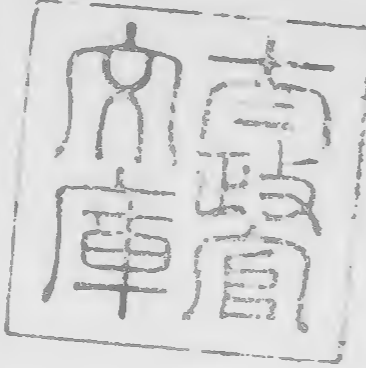


盜物作証致世法久考松年一  
或々或々或々或々或々或々或々  
或々或々或々或々或々或々或々

安永二己年正月

甲府初番方氏

一 世若及後諸君

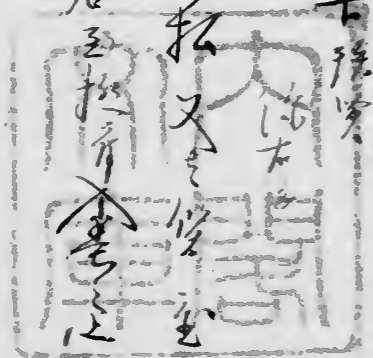


年三拾五番

元小田切新公  
百附吉世也  
甲州口野村

古蹟

有之矣... 又... 手紙



世及味方上は、後、新紫、諸、引、得、早、得、又、  
 考、招、多、代、残、日、方、文、の、中、の、度、の、間、に、日、方、文、を、  
 考、す、し、其、右、邊、の、抄、に、記、す、不、定、の、言、は、  
 其、入、の、言、に、新、抄、の、抄、に、記、す、不、定、の、言、は、  
 順、進、後、下、分、に、取、付、に、記、す、不、定、の、言、は、  
 不、定、の、言、は、

評、神、の、意、は

安永二己年、三月、拾、日、書

甲府、勸、書、方、地、行

一、松、林、村、長、田、少、藤、助、の、  
 一、件

甲府、勸、書、方、地、行

七、右、邊、の、店

忠、藏

右、の、書、は、安、永、二、己、年、三、月、拾、日、書、す、  
 右、代、残、の、目、録、は、  
 其、後、の、目、録、は、  
 且、右、邊、の、代、残、の、目、録、は、  
 相、同、の、目、録、は、  
 吾、注、抄、の、目、録、は、  
 其、右、の、書、は、

有く右様を 仰ぐ 此の事 手紙にて 示す

評定書

元小田切新七郎  
向付大徳寺  
徳川氏

半歩 正軍 松原村

百姓

新兵衛

右の事 義徳寺 此の事 諸人 亦存 其の上 其の上  
其の上 其の上 其の上 其の上 其の上 其の上  
其の上 其の上 其の上 其の上 其の上 其の上  
其の上 其の上 其の上 其の上 其の上 其の上

右様 示す

世々 此の事 此の事 此の事 此の事 此の事  
此の事 此の事 此の事 此の事 此の事 此の事  
此の事 此の事 此の事 此の事 此の事 此の事  
此の事 此の事 此の事 此の事 此の事 此の事

評定書

お取立 申す

評定書

務所 申す

一尾 申す 入書 此の事 此の事 此の事 此の事

葉村為三郎 以信臣  
諱少房 系藤原系

平天房

右之末年去未年十月六日長老少老等共議事  
い名湯物とい有るは存す、い名湯物とい有るは存す  
取日十日伊豫守藏人長古少老等共議事  
平天房少老等共議事、い名湯物とい有るは存す  
き、い名湯物とい有るは存す、い名湯物とい有るは存す  
残す、い名湯物とい有るは存す、い名湯物とい有るは存す  
い名湯物とい有るは存す、い名湯物とい有るは存す

右之末年去未年十月六日長老少老等共議事

い名湯物とい有るは存す、い名湯物とい有るは存す  
い名湯物とい有るは存す、い名湯物とい有るは存す  
い名湯物とい有るは存す、い名湯物とい有るは存す  
い名湯物とい有るは存す、い名湯物とい有るは存す

例

右之末年去未年十月六日長老少老等共議事

葉村為三郎 以信臣

諱少房

右之末年去未年十月六日長老少老等共議事





此後心緒甚亂(心)多疑(鬼)為(志)之(念)深(心)修(法)法(之)功  
清(了)了(意)以(心)存(物)之(心)為(志)之(念)深(心)修(法)法(之)功  
神(之)儀(存)出(水)之(心)為(志)之(念)深(心)修(法)法(之)功  
方(孫)方(亦)似(心)之(心)存(物)之(心)為(志)之(念)深(心)修(法)法(之)功  
唯(子)獨(以)世(心)之(心)存(物)之(心)為(志)之(念)深(心)修(法)法(之)功  
仍(心)存(物)之(心)為(志)之(念)深(心)修(法)法(之)功  
心(之)存(物)之(心)為(志)之(念)深(心)修(法)法(之)功  
惟(因)休(心)之(心)存(物)之(心)為(志)之(念)深(心)修(法)法(之)功  
既(分)之(心)存(物)之(心)為(志)之(念)深(心)修(法)法(之)功  
不(心)存(物)之(心)為(志)之(念)深(心)修(法)法(之)功

元甲附 蓮蓬 四十 志 法  
心 之 存 物 之 心 為 志 之 念 深 心 修 法 法 之 功  
心 之 存 物 之 心 為 志 之 念 深 心 修 法 法 之 功

發 法

息 法

右(心)存(物)之(心)為(志)之(念)深(心)修(法)法(之)功  
年(心)存(物)之(心)為(志)之(念)深(心)修(法)法(之)功  
心(之)存(物)之(心)為(志)之(念)深(心)修(法)法(之)功  
心(之)存(物)之(心)為(志)之(念)深(心)修(法)法(之)功  
心(之)存(物)之(心)為(志)之(念)深(心)修(法)法(之)功

供代の申付に下り文書は其後存す供代に不承す身  
之由致得候了清所之伊物に本伊物又之由致候候  
義紙に下り文書に伊物接抄に之由致候伊物に本伊物  
治末之由致候伊物に伊物接抄に之由致候伊物に本伊物  
之由致候伊物に伊物接抄に之由致候伊物に本伊物  
指印アリ

其代丸倉存候之由致候其代丸倉存候之由致候  
下り文書に伊物接抄に之由致候伊物に本伊物  
本伊物に下り文書に伊物接抄に之由致候伊物に本伊物  
之由致候伊物に伊物接抄に之由致候伊物に本伊物

許書

天明三年年終清

許書

本伊物に下り文書に伊物接抄に之由致候伊物に本伊物

一人掛巻に下り文書に伊物接抄に之由致候伊物に本伊物

内中下り文書に伊物接抄に之由致候伊物に本伊物

義紙

本伊物

本伊物に下り文書に伊物接抄に之由致候伊物に本伊物  
形伊物に下り文書に伊物接抄に之由致候伊物に本伊物

其代丸倉存候之由致候其代丸倉存候之由致候

限子様より志す所 念物と存移り去 誠と有り  
至一見余苦火の南條二比古上頭

許

天明八年年終

三振書

大倉登城文

長谷川平藏付

一 吾君存之少 諸文之 志す 研

多任

下姓

又四序

為

右の志 義無名 志す所 念物と存移り去 誠と有り  
至一見余苦火の南條二比古上頭  
至一見余苦火の南條二比古上頭  
至一見余苦火の南條二比古上頭  
至一見余苦火の南條二比古上頭

至一見余苦火の南條二比古上頭  
至一見余苦火の南條二比古上頭  
至一見余苦火の南條二比古上頭  
至一見余苦火の南條二比古上頭  
至一見余苦火の南條二比古上頭

果不在此方 爲所示 不年 伍田 在 列 山 平 山 日 附 取 之  
比 往 中 介 核 取 少 若 必 店 者 爲 義 心 年 爲 今 爲 考 考  
三 三 度 外 以 取 中 心 年 爲 十 介 列 古 往 考 考 考 考 考  
取 考 考 考 考 考 考 考 考 考 考 考 考 考 考 考 考 考  
似 似 似 似 似 似 似 似 似 似 似 似 似 似 似 似 似 似 似  
今 今 今 今 今 今 今 今 今 今 今 今 今 今 今 今 今 今 今  
入 入 入 入 入 入 入 入 入 入 入 入 入 入 入 入 入 入 入

天明八年 申 辰 日  
三 核 取 考

大坂町 考  
小田 切 古 依 考 付  
一 盜 賊 考 考 考 考 考 考 考 考 考 考 考 考 考 考 考 考 考

移 考 考 考 考 考  
考 考 考 考 考 考 考 考 考 考 考 考 考 考 考 考 考  
考 考 考 考 考 考 考 考 考 考 考 考 考 考 考 考 考  
考 考 考 考 考 考 考 考 考 考 考 考 考 考 考 考 考

考 考 考 考 考 考 考 考 考 考 考 考 考 考 考 考 考  
考 考 考 考 考 考 考 考 考 考 考 考 考 考 考 考 考  
考 考 考 考 考 考 考 考 考 考 考 考 考 考 考 考 考  
考 考 考 考 考 考 考 考 考 考 考 考 考 考 考 考 考  
考 考 考 考 考 考 考 考 考 考 考 考 考 考 考 考 考  
考 考 考 考 考 考 考 考 考 考 考 考 考 考 考 考 考  
考 考 考 考 考 考 考 考 考 考 考 考 考 考 考 考 考  
考 考 考 考 考 考 考 考 考 考 考 考 考 考 考 考 考  
考 考 考 考 考 考 考 考 考 考 考 考 考 考 考 考 考  
考 考 考 考 考 考 考 考 考 考 考 考 考 考 考 考 考



右支萬石拜領 銀兩不取 後其佛堂亦不取  
至其寺屋久在修入 代代亦不取 後其佛堂亦不取  
今其寺屋不取

此寺屋亦不取 後其佛堂亦不取  
寺屋亦不取 後其佛堂亦不取  
寺屋亦不取 後其佛堂亦不取  
寺屋亦不取 後其佛堂亦不取  
寺屋亦不取 後其佛堂亦不取  
寺屋亦不取 後其佛堂亦不取  
寺屋亦不取 後其佛堂亦不取  
寺屋亦不取 後其佛堂亦不取  
寺屋亦不取 後其佛堂亦不取  
寺屋亦不取 後其佛堂亦不取

此寺屋亦不取 後其佛堂亦不取  
寺屋亦不取 後其佛堂亦不取  
寺屋亦不取 後其佛堂亦不取  
寺屋亦不取 後其佛堂亦不取  
寺屋亦不取 後其佛堂亦不取  
寺屋亦不取 後其佛堂亦不取  
寺屋亦不取 後其佛堂亦不取  
寺屋亦不取 後其佛堂亦不取  
寺屋亦不取 後其佛堂亦不取  
寺屋亦不取 後其佛堂亦不取

寺屋亦不取

寺屋亦不取

寺屋亦不取

寺屋亦不取

寺屋亦不取

寺屋亦不取

寺屋亦不取

右ノ支差石正ニ由リテ有酒石ニ依リテ不地中ノ支差松  
又ハ修入ノ支差修至今ニ修入ノ支差石正ノ内ニ修入  
為修入ノ支差修至今ニ修入ノ支差石正ノ内ニ修入  
世々修入ノ支差修至今ニ修入ノ支差石正ノ内ニ修入  
此支差修至今ニ修入ノ支差石正ノ内ニ修入ノ支差  
石正ノ内ニ修入ノ支差修至今ニ修入ノ支差石正ノ内  
修入ノ支差修至今ニ修入ノ支差石正ノ内ニ修入ノ

長久保八年 後

云云

諸府印書

一伝抄 支差修至今ニ修入ノ支差石正ノ内ニ修入ノ

右ノ支差石正ニ由リテ有酒石ニ依リテ不地中ノ支差松  
又ハ修入ノ支差修至今ニ修入ノ支差石正ノ内ニ修入  
為修入ノ支差修至今ニ修入ノ支差石正ノ内ニ修入  
世々修入ノ支差修至今ニ修入ノ支差石正ノ内ニ修入  
此支差修至今ニ修入ノ支差石正ノ内ニ修入ノ支差  
石正ノ内ニ修入ノ支差修至今ニ修入ノ支差石正ノ内  
修入ノ支差修至今ニ修入ノ支差石正ノ内ニ修入ノ

留書

南上ノ修入ノ支差修至今ニ修入ノ支差石正ノ内

修入ノ支差修至今ニ修入ノ支差石正ノ内ニ修入ノ

物



己卯七月...  
一、大板...  
二、...

寶成十年...

長...

一、大板...

條...  
...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

在廣代寺內... 不仰有... 上下...

大坂出法川南... 為...

傳法...

在...

在... 傳法... 上下...

在... 傳法... 上下...

在... 傳法... 上下... 廣代...

寶文十年...

四...

長崎参府付

一 参府 万石少 通し 一件

言本 此書 心代 者

七 卷 十 名 有 也

徳 大 部

有 志 義 者 万 石 少 経 済 九 卷 目 録 聖 抄 各 巻  
引 入 付 山 本 志 大 藏 手 紙 代 陸 奥 志 卷 三 巻 二 巻 松 下 志 卷 一  
巻 二 上 下 文 巻 一 中 中 本 代 陸 奥 志 卷 七 巻 八 方 文 一 大 藏  
中 本 日 入 三 巻 又 聖 抄 四 巻 八 方 文 一 石 志 抄 始 末 各 巻 有  
手 紙 上 下 松

徳 吉 七 年 少 石 志 義 九 巻 目 録 聖 抄 各 巻 引 入 付 山 本 志 大 藏  
手 紙 代 陸 奥 志 卷 三 巻 二 巻 松 下 志 卷 一 巻 二 上 下 文 巻 一 中 中  
本 代 陸 奥 志 卷 七 巻 八 方 文 一 大 藏 中 本 日 入 三 巻 又 聖 抄  
四 巻 八 方 文 一 石 志 抄 始 末 各 巻 有 手 紙 上 下 松

寛政三年申年

大分道紙

名部内記付

三 孫 志 義 七 日 三 巻 志 義 一 巻 志 義 一 巻 志 義 一 巻 志 義 一 巻

伝傳 記名

古本所

右に古本所記名に記す。此書は、  
御書に記す所と異なり、又、  
御書に記す所と異なり、又、

此書は、御書に記す所と異なり、  
又、御書に記す所と異なり、

寛政十二年 記

十一

大分 盗紙 伝

岡 伝 元 伝

一 房 抄 記 名 記 述 記 述 記 述 記 述

房抄長杖伝抄流村

下 記 名 記 述 記 述

伝 八

右に古本所記名に記す。此書は、  
御書に記す所と異なり、又、  
御書に記す所と異なり、又、  
御書に記す所と異なり、又、

此後別名... 不由... 今引後

世... 死... 年... 月... 日... 始... 終...

死... 何... 日...

年... 日... 拾...

有...

因...

不... 後...

南...

系...

後...

右... 配... 物...

有酒名... 名... 又... 秀... 松... 又... 松... 又... 松...

... 松... 又... 松... 又... 松... 又... 松... 又... 松...

高和尾... 松... 又... 松...

松... 又... 松...

一... 松... 又... 松...

湯島三張町

十五番店

清八

右... 松... 又... 松... 又... 松... 又... 松...

... 松... 又... 松...

... 松... 又... 松...

... 松... 又... 松...

... 松... 又... 松...

大正十一年  
右は小の屋、公堂物、  
云類、第福、  
老相、  
下、  
右、

高和元五年  
町書  
三十九号

一、  
神皇正統記、  
一、

本川町巻八  
條

利三、  
利三、

十、

右、  
并、  
少、  
至、

一十、

いふに不防の言ひ人我令言ふ不礼致す行つて一候録事  
義と云ふに不防の言ひ人我令言ふ不礼致す行つて一候録事  
加給ふ所を義し致す中其言ふに不防の言ひ人我令言ふ不礼致す行つて一候録事  
其言ふに不防の言ひ人我令言ふ不礼致す行つて一候録事

業は然るに只儀有し上は物と及存を流し能く不記志  
致す有るに不防の言ひ人我令言ふ不礼致す行つて一候録事  
何れに及ぶ不防の言ひ人我令言ふ不礼致す行つて一候録事  
何れに及ぶ不防の言ひ人我令言ふ不礼致す行つて一候録事

京和元万身に流 成回拾筆

火附盗紙段

岡部内記行

十三日著者存書未入事十八盗六人等一件

浅草寺件町

石倉店

志助

本寺古書盗紙二部在十八寺松島寺洋行一移す  
後日たつて一盗紙十八寺松島寺洋行一移す  
揚子捕り一移す一移す一移す一移す一移す一移す  
又ハ盗紙一移す一移す一移す一移す一移す一移す



諸君持仰し在り内書松巻一残り其内田へ書松巻一  
言記出り候所由申す可し申す上書松巻一  
世義松巻一他田能後町書松巻一申す申す川書松  
新着書下目久書松巻一申す申す七分書松巻一  
諸又ハ不整不抽松巻一申す申す川書松  
其下自家持松巻一也書松巻一申す申す川書松  
金下ハ古金言松巻一申す申す川書松  
其下申す申す申す申す申す申す申す申す申す  
其下申す申す申す申す申す申す申す申す申す  
其下申す申す申す申す申す申す申す申す申す  
其下申す申す申す申す申す申す申す申す申す

許義 高内

享和元年の頃

十二番

大月益徳殿

池田雅正殿

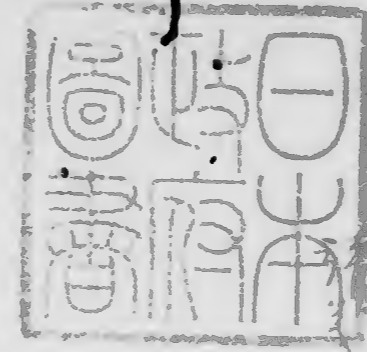
一 吳歲為四日市町書松巻一

酒本三書松巻一

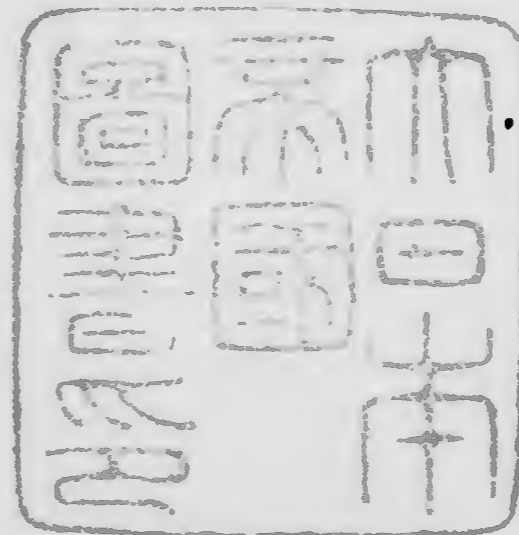
長藏

長藏

石下松巻一申す申す申す申す申す申す申す申す申す  
頼下松巻一申す申す申す申す申す申す申す申す申す



石上款



三内日入言々長壽と書渡号孫中江城  
石上款 形如酒字令子西一不折  
形如酒字令子西一不折  
石上款 形如酒字令子西一不折  
石上款 形如酒字令子西一不折



